

企画競争実施結果

令和6年7月24日

資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力発電所事故収束対応室

事業名：ALPS処理水による風評影響の抑制に向けた水産物の販路拡大事業（2）小売・流通関係事業者と連携した水産物の販促・魅力発信事業①

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
株式会社読売新聞東京本社	8010001079224	49,584,480

(提案事業者名)

- ①株式会社読売新聞東京本社
- ②楽天グループ株式会社

(審査委員属性)

- 独立行政法人 課長
- 公益社団法人 副チーム長
- 大学教授

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
株式会社読売新聞東京本社	<ul style="list-style-type: none">仕様の要件を満たしている。注力ターゲットを抽出し自社の知財やリソースを活用した事業展開や小売を軸とした様々な手法を活用した施策を提案している具体的な小売企業との連携施策や手法を記載して今後の展開と効果を例示している。地元メディアとの連携で成果を創出している事業実施体制整備と並行して実施手順等を整備し、実施内容に実効性を持たせている知財の継続活用を前提としており、連続性のある知財活用を企画しているアンバサダーの活用や「ごひいき！三陸常磐キャンペーン」の資産活用は効果的と評価。同様の実績を多数手がけており必要充分大手新聞社として適切な財務基盤を有している。読売グループとの連携や、全庁統一資格を有し、幅広いネットワークから情報収集を実行している必要十分な人財を組成している本事業担当者を継続配置するなど機能維持に努めている事務局との連絡体制を強化して円滑な運営管理を実施していると思料①女性活躍推進法「2段階目」を確認 ②くるみん「新基準」を確認専門性の高い要員を配置し本事業に対応していると思料本事業を遂行するにあたり、経験者を含め実効性のある人財を確保している経験知を活用し、合理的な経費積算を実施していると思料